

JA なめがたしおさい波崎青販部会への農薬安全使用講習会・GAP 内部監査を実施

5月24日(火)と27日(金)の両日、JA なめがたしおさい波崎支店において、波崎青販部会員に対し、ピーマンの生産技術向上と安全安心な農産物生産の担保を目的とした講習会が開催され、普及センター職員が「農薬の適正使用」「GAP をめぐる情勢」「ピーマンの高温対策」の3つについて講義を行いました。

本講習会はこれまで毎年開催されていましたが、直近2年はコロナ禍により資料配布のみの実施となり、対面での講習会は3年ぶりになりました。本年度は、感染症予防対策として、部会員を地区ごとに4つに分けて、一度に集合する人数を減らし、2日間、1日に2回ずつ、計4回にわたって開催し、計180名が参加しました。

また翌週6月3日(金)には、同部会GAP部による内部監査が実施され、普及センター、JA職員、部会役員が、チェックリストに基づき17件の現地確認を行いました。以前配布していた資材や資料が経年により劣化したり、情報に変更があることなどが確認されたため、改めて新しい資材やマニュアルを配布し、啓発を行うことになりました。

部会では、安全安心で高品質なピーマンを市場に提供するため、引き続きGAPへの理解促進や、第三者認証を伴うGAPの取得推進について取り組むことが確認されました。普及センターでは今後も情報提供や技術指導を通じ、部会の活動を支援していきます。

銚田普及センター (儲かる農業)

